

2025 年 3 月 14 日

【SUPER FORMULA 2025】

SUPER FORMULA を支えるサステナブルな ADVAN レーシングタイヤを動画で紹介

横浜ゴムが SUPER FORMULA のワンメイクサプライヤーとなり、今年 10 年目のシーズンを迎えました。

2 レース制の大会となった今年の開幕戦は、随所に激しいバトルが繰り広げられトップドライバーがファンを魅了する戦いを見せてくれましたが、その戦いを足元で支える ADVAN レーシングタイヤは、2023 年より再生可能原料・リサイクル原料を活用しています。今シーズンは約 33%だった再生可能原料・リサイクル原料比率を約 46%まで高め、全チームに供給します。

今シーズン投入したニュータイヤの開発では、レギュラードライバーとして 20 号車（ITOCHU ENEX WECARS TEAM IMPUL）を駆る高星明誠選手と、チーム「ThreeBond Racing」の采配を振るう塚越広大監督が開発ドライバーを務め、精緻に評価を重ねてきました。また、昨年 10 月の日本レースプロモーションの近藤真彦会長によるデモ走行には、再生可能原料・リサイクル原料比率約 60%のプロトタイプレーシングタイヤを供給しました。

今回はこうした取り組みとさまざまな声を交えた映像をご紹介します。是非ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=EZqJVbGyw3s>

これからもモータースポーツという厳しい環境下における必要な走行性能と、安全にかかわる性能を検証しながら、未来に向けたサステナブルなタイヤの開発に挑戦を続けていきます。



スーパーフォーミュラに供給するサステナブルタイヤ



テストランを終えた近藤真彦会長（2024 年 9 月）



スーパーフォーミュラ開幕戦